

石川町立石川小学校での視察研修結果について

1 視察日時

令和6年9月24日（火）14時00分～16時30分

2 出席者

検討委員会委員：14名

教育委員会：7名

合計：21名

3 概要（石川町教育委員会 教育課長 二瓶様よりご説明をいただきました）

（1）統合に関するこれまでの経過

年 度	主たる内容
H17	石川町立小・中学校統合再編検討委員会の設置
H24	石川町立小・中学校統合計画の策定
H27	母畑・中谷第一・中谷第二・山形・南山形が石川小に統合
R4	沢田小が石川小に統合
R7	野木沢小が石川小に統合（予定）

（2）今後統合予定の小学校について（令和6年度）

		石川小学校	野木沢小学校
職員数		50	12
普通学級		18	4
特別支援学級		4	0
通級教室		1	0
児童数	1年	64	1
	2年	78	1
	3年	78	4
	4年	73	7
	5年	72	12
	6年	78	12
	特別支援	19	0
	合計	462	37

…複式学級

4 施設規模について

(1) 基本情報

施設名称	建物名称	建築年度	利用面積 (㎡)	構造	耐震基準
石川町立	校舎	平成27年度	6245.98	鉄筋コンクリート	新
石川小学校	屋内運動場	平成28年度	1204.7	鉄筋コンクリート	新

5 質疑応答

Q：10年先を見据えた計画だったが、当初の想定通りの結果になりましたか？

A：平成17年に委員会を設置し平成27年に統合。当初はもう少し早く統合する予定だったが震災の影響により延びてしまった。

Q：スクールバスのルートはどのように選定したのですか？

A：職員が実際に車で移動していく候補を挙げた。その後バス会社にも相談し協議を重ね決定した。バスが通れる道、他の車に迷惑をかけないような道を選定した。

Q：スクールバスの保有台数は？

A：小学生、中学生が同じバスに乗り登下校。福島交通、野本観光の2社に協力をいただき、8便を運行している。朝はフル稼働、夕方は下校する時間帯がバラバラのため、時間帯を3回に分けて運行している。(下校スケジュール：3便/小学校低学年→2便/小学校中学年～高学年、中学生→3便/中学校部活動生)

Q：統合した後、保護者や地域の方からのクレームはありましたか？

A：スクールバスのルートを変えるたびにクレームはあった。統合のたびにルートやバス停の変更が生じるので都度見直しを実施した。

Q：統合に至ったタイミングは？

A：複式になるタイミングで統合を検討。「吸収合併」となると反対の声もあったため、「新しい学校」を設立することに決定。新校舎、新校歌を準備し統合に至った。

Q：新校舎の規模は全学校を統合する想定で建築したのか？

A：全学校の統合を見据えて計画した。

Q：統合に対して子どもからの意見はあったか？

A：子どもから直接的な意見はないが、保護者からの意見はあった。「友達を作るためにも統合はメリットが多い」という意見があった。

6 委員からの主な感想

(1) 再編の経過について

- ・石川小学校の名称だが、「吸収統合」ではなく「新しい学校」をつくることがポイントになっていた。
- ・地域から学校がなくなることへの不安や反対があった。
- ・住民の意見は、矢吹・石川ともに差異はないと思った。
- ・小学校数は矢吹4校、石川8校と石川の方が多かった為か段階的な統合を図っている様相。

(2) 施設について（ハード面）

- ・クリスタルホール（音楽ホール）と学校の導線を区切ることが可能。対外的に貸し出しができるのはいい。
- ・校庭は狭いが、隣の野球場も活用できるので十分な場所があると思う。
- ・校舎、校庭、クリスタルホール（音楽ホール）、体育館の配置が良い。
- ・廊下が広く、木を活用した材質が温かみを感じてよかった。
- ・旧小学校校舎を有効活用していてよかった。
- ・給食を作る様子が見えるのは児童にとって良いと思う。
- ・新しい校舎は、明るくて大変良い。
- ・直線的な構造で良いと感じた。

(3) 全体を通しての感想など

- ・経験者（担当者）の生の声を聞いて良かった。
- ・段階による統合（沢田小、野木沢小）のメリット・デメリットはあると感じた。
- ・保育施設とのつながりも考慮すべきと考える。
- ・「吸収」というより、「新しい学校」としてなら納得を得られやすいかなと感じた。
- ・児童館、小中学校、屋内プール、社会教育施設が隣接しているので安心して子育てできそうだなと思いました。
- ・複式学級のタイミングでの統合はとても参考になった。
- ・地域への説明等は難しそうだと感じた。
- ・スクールバス運行（ルート、時間）の問題が都度生じてくると思った。
- ・矢吹町では近々、「複式学級」の可能性は三神小学校だけのため、明記しにくい。

(4) 視察研修を受けて、今後検討委員会で考えていくこと

- ・どの段階で統合するのか（統合となった場合の場所も含む）
- ・スクールバスの運用（バス停、ルート、運行会社など）
- ・跡地利用

- ・ 地域からの意見の聴取
- ・ 地域の影響は何が考えられるか
- ・ 地域からの理解をどのように得るか
- ・ 保護者による送迎に伴う課題（学校周辺の渋滞、周辺地域への影響など）
- ・ まずは、検討委員会内でより深掘った議論をしていきたい
- ・ 子どもの交友関係での問題が発生しないようにするための対策

7 当日の様子

▼石川小学校



▼文教福祉複合施設「モトガッコ」（旧石川小学校）

